

令和7年度 “「長久手市役所の仕事」通知表” の作成 ～長久手市行政評価・外部評価～

自主防犯活動支援事業

くらし文化部 安心安全課

まちづくり、まずは笑顔でこんにちは

長久手市はあいさつ運動に取り組んでいます

1 事業概要

◆事業名

自主防犯活動支援事業

◆事業開始の背景

防犯啓発活動や愛知県警察の活動により刑法犯認知件数の減少が続いていたが、令和4年度からやや増加傾向にある。

2 事業の実施体制

◆組織体制、人員

課長 1人

課長補佐 1人

交通防犯係長 1人

係員 3人

(うち、担当 2人 (主担当1人、副担当1人))

(うち、会計年度任用職員 1人)

3 事業の目的①

◆事業のゴール（市としてどうなるのか）

最終アウトカム

防犯意識が高く犯罪のないまちになる

3 事業の目的②

◆事業対象（誰、何を対象にしているか）

市民 60,000人

◆対象者がどうなることを目指すか

中間アウトカム

刑法犯認知件数の減少

3 事業の目的③

◆どんな活動を行うのか

地域住民の自主防犯活動支援のため、講習会の開催、支援資機材の貸与、団体同士の連携の機会を提供する会議の開催等を行う。

4 成果指標

- ◆成果指標（対象者の変化をはかることができる指標）

刑法犯認知件数

- ◆指標の設定根拠

目標数値は、R5を基準に毎年5%の件数減少を目標としている。

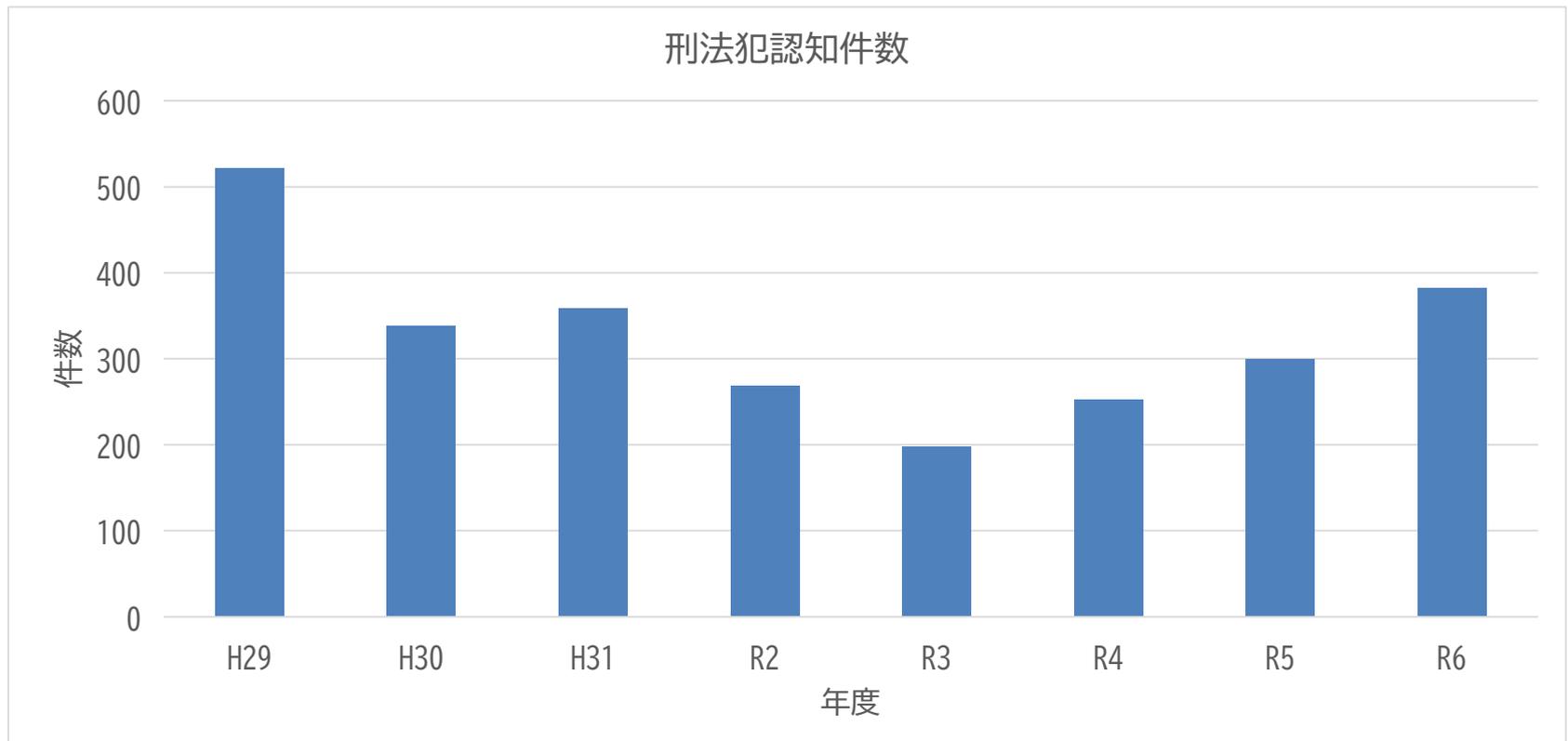
- ◆成果推移と成果目標

（単位：件）

R3年度 実績	R5年度 実績	R6年度 実績	R8年度	R10年度
198	299	382	254	224

◆ 刑法犯認知件数 実績推移

H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
521	338	358	269	198	252	299	382



5 事業のふりかえり

◆事業開始からの主要なエピソード



◆令和6年度の活動エピソード

犯罪手口は多様化、複雑化していることから、警察等と連携し、防犯啓発品等を用いた啓発活動を進めてきた。

一方で、自主防犯ボランティア団体の構成員の高齢化により団体数が減少しました。このようなことから、初めて登録のある防犯ボランティア団体に現状を調査し活動状況を確認した。引き続き、コミュニケーションを図りつつ、団体が継続活動ができるように情報や資材の提供を行っていく。

長久手市自主防犯ボランティア団体活動等状況一覧

校区	名 称	対象地区	活動状況等
1 長久手小	桃の木ボランティアクラブ 防犯パトロール	桃の木地区内	下校時見守り
2 西小	西小校区防犯コミュニティ	西小学校区内	登校時に交差点の立会い、下校時見守り 青色回転灯付きパトロールカーによるパトロール
3 東小	東小安全パトロール「ちよ ハト隊」前熊支部	上郷地区（前 熊）	散歩を登下校時間帯に行うなど日常生活内で見 守り
4	段の上自治会防犯パトロー ル	段の上地区	下校時見守り 清掃活動
5	長六自治会防犯パトロール	原邸、野田 農、西浦、下 鴨田他	地域パトロール 清掃活動
6 北小	スクールガードボランティ ア岩七	下島・落合・ 隅田・高山他	登下校時見守り
7	草掛防犯ガード隊	草掛・西原・ 東原・池田	登下校時見守り、夜間パトロール
8	長久手北小学校区のこどもを見守る会	北小学校区内	登下校時見守り
9	長久手南小学校区防犯パト ロール連合	南小学校区内	防犯パトロール
10	さわやかレディースグ ループ	南小学校区内	徒歩パトロール
11	ひまわりグループ	喜婦嶽地下道	下校時見守り
12	長配クラブ	長配地内周辺	下校時見守り ゼロの日、各季交通安全週間に街頭活動
13 南小	おひさまクラブ	長配二丁目周 辺	交差点で登下校時見守り
14	山喜クラブ	山野田交差点・ 喜婦嶽交差点	交差点で登下校時見守り
15	長七青年会	南小学校区内	夜間パトロール
16	武蔵塚自治会防犯パトロー ル	武蔵塚地内	徒歩パトロール
17	防犯ウォークせせらぎ	氏神前、戸田谷、東狭間	徒歩パトロール
18	丘の上自治会防犯パトロー ル	丘の上地区	徒歩パトロール
19 市が洞小	ほたるの丘自治会防犯パト ロール	ほたるの丘地 区	徒歩パトロール
20	市が洞小学校区まちづくり 協議会 防犯パトロール隊	市が洞小学校 区	徒歩パトロール
21 全市（一 部地域を 除く）	シルバー防犯パトロール	長久手市内	登下校時見守り

6 課題分析①

◆目標達成状況（進捗状況は順調か）

刑法犯数は、近年、増加傾向となっているが、防犯活動としては啓発が最も重要なツールであるため、引き続き、警察や地域と連携しながら啓発等の取組が必要と考えている。

◆目標達成のために対処が必要な要因

改善ポイント

市民等対象の行動変容を促す啓発等の検討を行い、効果的なものとなるように取り組みたいと考えている。

6 課題分析

◆事業の方向性

拡充 ↑ 維持 → 縮小/廃止 ↓

事業の方向性	コストの方向性
→	→

◆中長期の計画（改善ポイントを踏まえ具体的に記入）

7 おわりに

◆外部評価実施者に助言をもらいたいことなど

